

グリーンサークル 9号

2013年(平成25年)4月から6月までのグリーンライブセンターを中心とした多摩市グリーンボランティア連絡会の活動状況を写真でご紹介します。

多摩市グリーンボランティア講座

多摩市公園緑地課と協働で主催している初



なな山緑地の見学

級講座も中盤となり、4月 なな山緑地の見学(写真)と草刈り、5月 八王子市長池公園の活動の見学、6月 樹木の生態と植物観察(亀ヶ谷緑地)を行いました。

がん哲学外来カフェ

多摩市立グリーンライブセンターは花と緑の環境が、がん患者の皆様の安らぎ・癒しになり駅から近いということもあり会場として選ばれています。毎月第2土曜日にがん患者さん・ご家族と市民ボランティアスタッフが懇談しています。6/22 高山理恵さんのミニコンサートを行いました。



ミニコンサート風景

花と和菓子

毎月、季節の話題と季節にあった和菓子作り



季節の和菓子「水無月」と練切

を行っています。5月は「こどもまつり」と重なり、小学生向けの簡単な和菓子作りを行いました。

4/7 柏餅、菖蒲、水芭蕉、鈴蘭

5/5 紫陽花、牡丹、鶯草(こどもまつり特別編)

6/2 水無月、七夕、朝顔、蛍

(講師: 皆川和夫氏、峰岸久雄氏)

親子でタケノコと遊ぼう (4月20日)

この講座では簡単な竹の勉強と観察を行います。タケノコがあるか心配されましたが、観察のために掘り出したタケノコはおみやげで持ち帰ることができました。(担当: 森木会 多摩中央公園班)



多摩の里山 植物観察会

多摩市内および周辺、森木会が関わる公園緑地を観察し、公園や里山管理により植生された植物の観察も行っています

4/20 なな山緑地(多摩市和田)

5/18 布田道から鎌倉古道 新緑の里山

6/15 中沢池公園 ハナショウブ(講師: 森木会 柴田素子氏)

緑の探検隊

4月には数年ぶりの竹を使ったバウムクーヘン作りの講座を行いました。バウムクーヘンを竹から取り出す時の喜びは歓声があがる程の感動。子供たちは輪切りにしたバウムクーヘンを試食して楽しい時間を過ごしました。

5/26 草木で布を染めてみよう！

6/30 繭で創ろう素敵なランプシェード

(講師:峰岸久雄氏、赤羽誠氏)



みんなで作ったバウムクーヘン

こどもまつり 竹細工 (5月3, 4, 5日)

5月のこどもまつりで恒例となりました竹細工



です。親子で「竹馬・竹ポックリ・竹笛」作りを行いました。(担当:一本杉公園みどりの会、多摩大学梅澤ゼミ)

はじめてバードウォッチング

初心者向けに初夏の鳥を対象にして野鳥の観察を行いました。1回目は3月に行いましたが、参加者の皆さんの感想からは「観察のポイントがよくわかった」「双眼鏡の使い方も学べた」「テープの野鳥の音が為になった」などの声が多数聞かれ、回数を重ねるにつき「ますま

す、バードウォッチングが好きになった」の声をいただく講座になりました。(講師:小川五郎氏)

ミツバチ講習会(6月15日)

春から秋にかけてミツバチは盛んに活動しま



養蜂箱の観察

す。観察では防護服を着ますので暑くなり過ぎない6月の時期を選んで講習会を行いました。

多摩美大美術館屋上に設置された養蜂箱や採蜜の様子を観察しました。(担当 多摩ミツバチプロジェクト)

杉浦銀治先生を囲んで炭団づくり

永く、炭や炭焼きの普及に取り組んでこられ、今年、

第47回吉川英治文化賞を受賞された杉浦先生をお招きして、炭の話しを聞きながら、楽しく炭団(たどん)作りを行いました。炭団(たどん)とは 木炭の粉末につなぎとなる素材と混ぜ合わせて団子状にして乾燥させた燃料です。



杉浦先生を囲んで

多摩市グリーンボランティア通信 グリーンサークル 9号

発行日:2013年7月15日

編集:多摩市グリーンボランティア連絡会 事務局

発行責任:多摩市グリーンボランティア連絡会 事務局

〒206-0033 東京都多摩市落合2-35 多摩中央公園

多摩市立グリーンライブセンター内

電話 042-375-8716 FAX 042-375-0087

ホームページ <http://www.keisen.ac.jp/tgcl/>